

事業所名

児童デイサービスチャオlargo

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

7 日

法人（事業所）理念		心と心のつながりを大切に、ともに歩む。								
支援方針		心が優しくて向上心のある子を育てる。豊かな体験をすることによって想像力と感受性を育てる。子育てを楽しめるように相談できる場所を目指す。								
営業時間		10 時	0 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	心身の健康状態を把握し、感染症を予防し、子どもに合った健全育成を目指す。基本的な生活動作の習得と定着化（手洗い・うがい・排泄・着替え・服の調節など）色々な活動を通して生活を楽しむ支援をする。（お料理教室・花や野菜を育てる・お泊り会・野外活動）								
	運動・感覚	特性のある子ども達の身体発達において、運動能力の向上と感覚の統合的な発達を支援する。感覚過敏のある子どもには環境調整を行い、子どもによっては個性を伸ばす支援をする。（バランスボール・ボールプール・公園・ダンス・ゲーム大会・草すべり・アスレチック・プール・トランポリン・音楽療法・園芸療法）								
	認知・行動	子ども達が触れ合う物の機能や属性、形、色、音との接触から、空間認知、時間の概念を知り、人との交流の場を経験することで、認知や行動の手掛かりにできるよう支援する。（ブロック・折り紙・季節創作・読み聞かせ・買い物でのお金の使い方）								
	言語コミュニケーション	母音やオノマトペを使用し楽しく発声することで発語を促す。人とかかわる楽しさ、褒められる嬉しさから伝えたい気持ちを引き出す。発声、発語、表情の変化、身振り、サイン、絵カード（表情カード）を用いて快・不快など、自分の意思を自分のできる方法で伝達できるよう支援する。（言葉音楽療法・手話・絵カード）								
	人間関係社会性	様々な人間関係の出来事に対し協働的によりそい、自分の感情を相手に伝えること、感情のコントロールや思考力の向上を促し、自己実現に近づけるように支援する。TP0や基本的マナーを知り、周囲の人と協力して活動する力を養う。（SST・遠足・買い物・餅つき・飯盒炊飯）								
家族支援		面談や臨床心理士によるカウンセリング、保護者会（ペアレントトレーニング）、外部アドバイザーによる相談・助言、家族参加の交流会・イベントを実施する。				移行支援		次のステップへ円滑に移行できるように学校や卒業就労事業所・生活介護事業所グループホーム・児童相談所・相談支援事業所・福祉施設との連携、情報共有を行う。		
地域支援・地域連携		住み慣れた地域で生活するため、キッチンカーの出店をし、地域の人と交流し、知ってもらえる機会を作っている。（西区民祭り・ハロウィンイベント・チャオ縁日・地域の祭り開催時に駐車場提供）				職員の質の向上		職員心理面談・社外研修（強度行動障害支援者養成研修・自立支援協議会への参加・ポータープログラム研修）・社内研修（交流分析心理研修・虐待防止研修・発達特性研修・BCP研修・事故防止研修・倫理、接遇、マナー研修、メンタルヘルス研修）の実施。		
主な行事等		お誕生日会・防災訓練・飯盒炊飯・テーマパーク外出・夏野菜作り（5月～8月）・小さな夜のコンサート（7月・家族参加）・夏のお泊り会（8月）・流しそうめん（8月）夏祭り（家族参加・8月）・芋ほり（10月）・ハロウィンパーティー（10月）・西区民祭り（11月）・紙すき（12月）・クリスマス会（12月）・クリスマスミニコンサート（12月）・初詣（1月）・新年会（1月）・ジャンボカルタ大会（1月）・お雛様作り（2月）・春のお泊り会（3月）・卒業式（3月）								